

日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同
計算科学シミュレーションと工学設計分科会
心と脳など新しい領域検討小委員会（第24期・第1回）

1 日 時 平成30年5月11日（金） 15:00～17:00

2 会 場 日本学術会議6階 6-A(2)会議室
(※東京メトロ千代田線「乃木坂駅」5番出口 徒歩1分)

3 議題等

- 1) 第24期学術会議の状況
- 2) 委員自己紹介
- 3) 役員決定
- 4) 23期の活動の振り返り
- 5) 24期の活動方針と計画
- 6) 話題提供/則内まどか委員（首都大学東京）：マターナル・ブレイン
-その適応的メカニズム-』

「講演概要」

乳幼児期の良好な母子関係は、正常な人格形成や健康な精神発達に重要である。母と子の相互作用のなかで、子どものドラマチックな成長に合わせるように母親の脳は適応的に機能する。ここでは、人間の育児行動を支える愛情や適応的に機能する“Maternal Brain（マターナル・ブレイン）”について、講演者らの研究を中心に紹介する。

7) その他

4. 配布資料

- 1) 第24期委員名簿
- 2) 第3回計算科学シミュレーションシンポジウム
- 3) 計画番号143 学術領域番号34-1：文理融合/医工連携・
計算科学シミュレーション先端基盤国際共同拠点
- 4) 22期の活動の振り返り
- 5) 23期の活動の振り返り
- 6) 24期の活動方針と計画